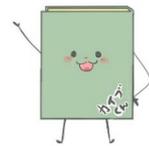


長野市公文書館便り

2025
Winter

●発行日：令和7年（2025年）1月22日 ●発行：長野市公文書館

©NaganoCityArchives

館外展示「長野市公文書館情報①」（パネル展）開催

「当館の存在を多くの方々に知っていただく」普及活動として、2024年（令和6）11月13日（水）～17日（日）に館外展示（パネル展）を実施しました。展示観覧の主たる対象者としては、公文書館の存在を知らない様々な年代層の方々を想定しました。そのために多くの人が集まる場所として、JR長野駅直結MIDORI3階「りんごのひろば」を選びました。また、わかりやすく目を引く展示にするために、長野日本大学高等学校探究創造学科グローバルプロジェクトコース（以下、「長野日大GP」と記す）の生徒さんとコラボレーションをおこないました。

展示タイトルは「長野市公文書館情報①」（今後、②③と継続する予定）、テーマは「長野市公文書館ってどんどころ」・「魅（み）てみよう100年の長野市」の二本立てとしました。当館の存在や機能について知ってもらうことと、実際の当館所蔵資料を見てもらうことを意図したテーマです。

展示内容は次の通りです。第一テーマ「長野市公文書館ってどんどころ」では当館の紹介を主としました。第二テーマ「魅（み）てみよう」の漢字は、見てもらうこと・魅力ある長野をかけたことばにしよう、高校生が考えてくれたものです。おかげで最初に考えたパネル案と比べてかなり親しみやすく目を引くパネルとなりました。

7月末、長野日大GPの生徒さんに、展示ということと一緒に挑戦してみたいこと・高校生の率直な意見が必要なことの2点の願いを紙面に紹介し、学校の協力をいただいて募集をかけました。その結果、5名の高校生の参加を得て、「公文書館展示プロジェクト」が発足しました。

9月初めから約1年半、6回に及ぶ展示企画委員会を通して、高校生と共に企画・制作に取り組みました。参加した当館職員は、目を引くための高校生のアイデアに驚くと同時に、なる程と納得することばかりでした。第二テーマの「魅（み）てみよう」の漢字は、見てもらうこと・魅力ある長野をかけたことばにしよう、高校生が考えてくれたものです。おかげで最初に考えたパネル案と比べてかなり親しみやすく目を引くパネルとなりました。

展示の最終日に、高校生と当館職員が会場に立ち、展示説明をおこないました。当日、質問する観覧者に応じる高校生の姿（右の写真参照）に触れ、観覧者の展示への関心の高さを感じるとともに高校生の頼もしさも感じることができました。

なお、高校生の取り組み及び感想や観覧者の声などの詳細については「市誌研究ながの32号」（令和7年3月発行予定）に掲載する予定です。



令和6年度 長野市公文書館講演会開催

詳しくは「市誌研究ながの」32号に講演記録を掲載する予定です。



昨年10月27日（日）、前年度に引き続き講師に西澤安彦氏（前長野市公文書館主任専門主事）をお迎えし、「松代藩の『拾万石御百姓訴訟』（二斗八騒動）と善光寺」をテーマにお話いただきました。善光寺にある千人塚と伝えられている供養塔が建てられた背景について、北信地区で起きた一揆との関係について紹介していただきました。講演中、メモをとりながら話に聞き入る方、「一揆は若い者が犠牲になるから心情的に逆修の心情に結びつく」との西澤氏のことばに思わず頷く方も多くおられました。「今度、善光寺に行ったら千人塚を見たい」という感想もあり、講演会を通して歴史への関心を高めることができました。

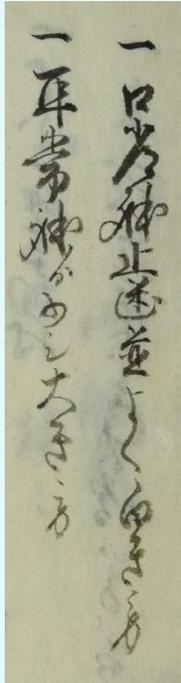
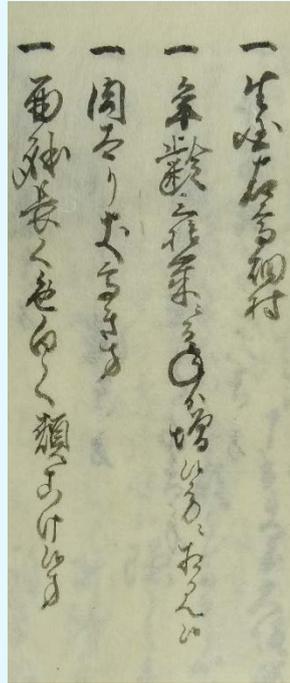
古文書紹介

「古文書を読む」

※写真のくずし字は綿内村役場1『公儀・領主御触書留帳拾四冊目』（当館所蔵）より抽出

江戸時代に書かれた古文書の多くは、草書でつながって書くくずし字で書かれています。そのため、くずし字は、異なる字でも似た形があったり、同じ字でもいくつもの形があったりして、字の形だけでは判断できません。そこで迷った時は、文章の意味から字を予測し、「くずし字用例辞典」などでそのくずし字の形を確認した上で字を決め出すことが多くあります。

今回は、意味から字を予測して読んでみましょう。写真は『前掲書』に書き写された殺人犯の指名手配書の一部です。大坂(阪)奉行所が作成したもので指名手配者の顔や身体の特徴等が書かれています。このことをもとに写真の字を予測し、翻刻の○に一字ずつ字を入れてみましょう。



- 一 生国右高畑村
- 一 年齢 ① ○ ○ 歳二而年方増候方二相見候
- 一 ② ○ 太り丈 ③ ○ き方
- 一 ④ ○ ○ 長く ⑤ ○ 白く ⑥ ○ ○ ○ 候方

- 一 ⑦ ○ ○ ○ ⑧ ○ 並よく白き方
- 一 ⑨ ○ 常体方少シ大さき方

この手配書には、右の記述以外に「鼻高き方、眉毛濃き方、言舌静なる方」と記述されています。面長で色白のイケメンでもの静かなタイプというところでしょうか。

日々是文書～スタッフ通信～



【新たな公開資料】

「信毎ペンの庫」 3,410 点 「市川進資料」 2 点 「久野直美資料」 1 点
 「東福寺村文書2」 1,214 点 「長野県蚕業試験場関係資料」 17 点 「小市用水関係資料」 38 点
 「下水鮑村関係資料」 13 点

【活動記録】

- 8/1 風間勇一家文書搬入
- 8/7 風間英明家文書搬入
- 9/5 パネル展企画委員会（長野日大高校生との合同会議、全6回）
- 9/26 北信公民館運営協議会研修（62名来館）
- 10/27 長野市公文書館講演会
- 11/5 佐久市立図書館協議会来館（館内見学）
- 11/13 長野市公文書館館外パネル展示（17日まで、会場については表面記事参照）
- 11/14 市立長野高校市民開放講座「ながのろじー」来館
- 11/21 仲町小出家資料調査・搬入
- 12/20 山崎家資料調査・搬入

- 【古文書紹介解答】
- ⑤ 色
 - ⑥ 類古け
 - ⑦ 常体
 - ⑧ 歯
 - ⑨ 耳
 - ① 三拾
 - ② 肉
 - ③ 高
 - ④ 面体

長野市公文書館

所在地 〒380-0928 長野市若里六丁目6-2 長野市若里分室内
 電話 026-224-0701 F A X 026-224-0702
 HomePage <https://www.city.nagano.nagano.jp/kobunsho/index.html>
 又は で検索
 E-mail kobun@city.nagano.lg.jp
 開館時間 午前9時から午後5時（閲覧申込みは午後4時30分まで）
 休館日 土曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日
 年末年始(12月29日～1月3日)

こんなときにはご相談ください。

- ・古い土蔵などを取り壊すので、所蔵資料を寄贈・寄託したい。
- ・所蔵資料の保存・活用を図り、後世に伝えたい。